



氏名 小池孝康

年齢 39

所属 岐阜保健大学短期大学部リハビリ
テーション学科理学療法学専攻

立候補の趣旨

糖尿病あるいは糖尿病合併症患者が世界的に増加の一途を辿る中、予防・治療の有益性が期待される糖尿病理学療法のエビデンス構築は、我が国における喫緊の課題です。

私は2017年より日本糖尿病理学療法学会（以下、本学会）の中で、糖尿病足病変に関する重症化予防事業における企画・運営担当、理学療法診療ガイドラインシステムティックレビュー班班員や足病変の理学療法評価の標準化事業などを務め、糖尿病合併症の予防、治療における普及・啓発活動に従事してまいりました。また、本学会の法人化に伴い、2021年度からは理事・総務担当として、設立に伴う組織体制の整備に努めてまいりました。

法人化2年目を迎えるにあたり、今後は糖尿病理学療法の学術的発展に資する更なる活動が期待されます。

本学会の活動が、より一層の研究活動推進、糖尿病理学療法の発展に寄与するとともに、糖尿病理学療法における診療報酬獲得の礎となるべく、引き続き理事として貢献したいと考え立候補いたしました。

役員歴

2017年～2019年	日本糖尿病理学療法学会総務部会	部員
2017年～2021年	糖尿病理学療法診療ガイドラインSR班	班員
2017年～2019年	非外傷性下肢切断予防の理学療法研修事業	運営担当
2019年～2021年	日本糖尿病理学療法学会企画部会	部員
2020年	糖尿病足病変における理学療法評価の標準化事業	
2020年～現在	慢性創傷の理学療法研究・啓発事業	運営担当
2021年～現在	日本糖尿病理学療法学会	理事
2021年～現在	日本糖尿病理学療法学会	総務委員
2021年～現在	第9回日本糖尿病理学療法学会学術大会	準備委員長